

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

(単位:円)

実施計画No.	事業名称					担当課
3	物価高騰対策事業(食事サービス)					高齢者福祉課
総事業費	財源内訳					
	臨時交付金	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
2,204,972	2,204,972					0
事業期間	R5.5.2～R6.3.31					
目的	食事の確保が困難なひとり暮らし高齢者等の居宅に食事を定期的に届けるとともに、高齢者の安否確認を行う事業に対し、原油価格・物価高騰のため委託料を見直すことにより安定供給を目指し、高齢者の安全安心を守ることを目的とする。					
実施内容	物価高騰の影響を受ける市内の配食業者3社に対して、委託料の見直しを行った。 (見直し前)1食あたり利用者300円、別府市350円負担 ↓ (見直し後)1食あたり利用者300円、別府市550円負担					
効果	(1)対象件数:57,272件 (2)委託料:11,454,400円(うち市からの繰出金 2,204,972円) 利用者の負担を増やすことなく、食事の安定供給と高齢者の安全安心を守ることができた。					
写真						